

出 会 い の 森

玉津小学校便り No. 6

(令和8年10月1日発行)

玉津小学校

検 索

※ホームページもぜひご覧ください。

備える大切さ

校長 廣瀬 尚美

夏休み中に発生した地震や豪雨による被害から、予測が難しい災害が私たちの身近に起こりうることを感じました。さらに、9月になってからは東日本や北陸を中心に「観測史上最多」を記録する猛烈な雨が相次ぎ、大きな被害をもたらす様子を目の当たりにし、情報を正しく収集することと適切な判断の重要性を実感しています。

学校では、避難訓練を火災や地震、不審者侵入を想定して、年4回実施しています。9月11日の不審者侵入を想定した訓練では、守山警察署に協力いただいて実施し、教職員にとって具体的にどう行動するのが良いのかを考えるととても良い機会となりました。

学校は児童の安全確保のため、来校時には、職員室で受付をしてもらうように掲示しています。ですので、学校関係者でない人を見かけたときには、教職員が受付をするように促し、それに従ってもらえないときは、子どもたちの安全が確保できるように対応をします。まずは、警察の通報と全校への連絡です。そして、警察が到着するまで、子どもたちに不審者を近づけないようにします。今回は、訓練のため、通報から3分ほどで警察の方が到着してくださったのですが、とても長く感じられました。通常、到着するまでは8分ほどかかるとのこと、子どもたちから不審者を遠ざけるためのルートを考えて対応する必要があることがわかりました。

不審者が確保され、安全が確認できたあとは、体育館で全校児童に向けてお話をしてもらいました。子どもたちはとても集中して聞いていました。普段から朝の登校見守りに来てくださっている方だったので、子どもたちの安心感は大きくなったのではと思います。事前に知らせた訓練だったためか、何かが起こっているとわかるフロアの子供たちの中には、落ち着きがない様子が見られました。子どもたちがパニックにならないように、普段からの言動をしっかりと見ていきたいと思います。

警察の方からは、子どもたちの安全を確保するとともに、教職員自らの命も守るよう行動する大切さと、「さすまた」の扱い方を教えていただきました。今後とも関係機関としっかり連携して子どもたちの安心と安全を守れる学校でありたいと考えています。



教員が対応する様子

もうすぐ運動会！

今年のスローガンは「全力で楽しく応援し、みんなの力で勝利を目指す運動会」に決まりました。「全力で」、「みんなの力で」の気持ちがとてもすてきです。

学年部ごとの集団演技の練習は9月28日から始まりました。それぞれ上の学年が、練習を引っばろうとする意気込みが初日から感じられました。このような様子に子どもたちの成長を感じ、あたたかい気持ちになります。

私は、毎年この時期になると「運動会って最高だな」と思います。それは、子どもたちが運動会に向けて懸命にがんばる姿を見ることができ、子どもたちのよさを引き出そうと熱心に取り組む先生方の様子に触れられるからです。運動会の練習が本格化すると、運動会のお話をすることが増えると思います。その際には、期待する気持ちはさらに大きくなるように、また不安な気持ちは少しでも小さくなるように、あたたかい言葉をかけていただけると嬉しいです。



どんなダンスが興味津々

4月に6年生で実施した学力・学習状況調査の結果をお伝えいたします。

教科		項目(抜粋)
国語	高い 正答率	・情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。 ・漢字を文の中で正しく使うことができる。
	苦手さが 伺える	・筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えることができる ・引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる
算数	高い 正答率	・図形に関する問題。(直方体・立方体) ・単位量あたりの大きさを求めるための式の意味を理解することができる。
	苦手さが 伺える	・データの活用。表から条件に合う数字を読み取ることができる。 ・割合の関係が正しく表されている図を選ぶことができる。
児童質問紙	肯定的回答が多い	自分には、よいところがある。 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人に相談できる。 学級で、人と違う意見を言っても否定されない。 ICT 機器を使った文章作成、情報収集、プレゼンテーション。
	肯定的回答が少ない	将来の夢や目標を持っている。 学校の学習時間以外の学習時間。 授業で自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立ての工夫。

学力調査については昨年度に引き続き全体的に概ね内容を理解し、全国平均を超える正答率でした。しかしながら、上記のような課題も明らかになってきました。子どもたちに力をつけてもらうために、以下のようなことに重点的に取り組んでいきます。

・国語科だけでなく、すべての教科において書く機会を確保する。(あのねノート、新聞づくり、学習の振り返りの記述等)

・算数科では、課題解決に必要な情報を選択できる力を育てるとともに、できるだけ日常生活につながっている実感を味わえるような活動を仕組む。

・読書活動を充実させ、読むことの基礎力を高める。

・3 分間復習タイムなどで基礎力の定着を図る。

ご家庭でも、読書活動や算数を身近に感じられる声掛けなどをしていただけると、さらに子どもたちの興味が増し、成長につながると思います。

愛校活動ありがとうございました

9 月 27 日(日)の愛校活動には多くの方が参加してくださり、ありがとうございました。

楽しそうに作業される方が多く、素敵だなと思うとともに、玉津小の子どもたちのよさは、このような皆さんに関わってもらっているからではないかと感じることができました。我々教職員もよい姿を子どもたちに見せられるようにしたいと思います。今後ともご支援賜りますようお願いいたします。

